

# 会報

第53号

## CONTENTS

- 2 会長挨拶  
学長挨拶
- 3 前学長挨拶  
理事長挨拶
- 4 高木孝子前学長の送別会
- 5 新しい学長・理事長をご紹介
- 6 学生支援事業
- 8 2016年度 活動報告  
シスター・セント・ジョン  
故・渡辺和子前理事長を偲んで
- 9 ボランティア
- 10 支部だより
- 12 総会報告
- 13 文化講座
- 14 同窓会より
- 15 大学からのお知らせ
- 16 ホームカミングデーのご案内



## ご挨拶

ノートルダム清心女子大学同窓会 会長 **横溝洋子**



昨年五月の代議員総会から発足した新年度も、一年を迎えようとしております。その間二十名の理事を中心に、代議員の皆様のご協力のもと、様々な事業に取り組んできました。これからも、各支部とも連携をと

りながら、卒業生の皆様が楽しく参加できる同窓会を目指して、活動していきたいと思えます。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願っております。さて、昨年の十二月三十日に渡辺和子理事長様が修道院で亡くなられ、本年二月十二日に岡山国際ホテルにおいてお別れの会が開催されました。当日は会場の中に入りきれないほど多くの方々がご越しになり、半数近くの方が寒い中、外でお待ちになるという事態になりました。しかし、その折ホテル

の方から「皆様、不満もおっしゃらず、静かに待ってください」といってお言葉をお聞きしました。前理事長様もこのような卒業生の姿を喜んでくださったのではないかと存じます。大変大きな存在でいらした前理事長様亡き後の私たちは、清心の卒業生としてその名に恥じない行動をとってまいたいと思えます。さらに、高木孝子学長様もこの三月をもって退職されました。ご在職中は、同窓会も数え切れないほどのご指

導をいただきました。ありがとうございます。大変寂しい気持ちでございますが、同窓会として頑張ってくださいますので、どうか見守っててくださいませ。四月からは新しく原田豊己神父様が学長に就任されました。同窓会としては、ノートルダム清心女子大学を母校とする誇りを再認識し、卒業生の皆様からのご意見をお聞きしながら、堅実な歩みを続ける所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申しあげます。

## 学長就任のご挨拶

―「物語り」のある大学―

ノートルダム清心女子大学 学長  
カトリック広島司教区司祭 **原田豊己**



四月一日からノートルダム清心女子大学の学長に就任いたしました。一九四九年の初代学長シスター・メリー・コスカから六代目となります。「神が植えられたところで咲きなさい」(故・シスター渡辺和子理事長)の言葉に励まされ、職務を全うしたいと思えます。一九八一年二月聖ヨハネ・パウロ二世教皇は、広島のパルコ園から「過去を振り返ることは未来に対する責任をお

うことです」で始まる言葉で平和と核廃絶を全世界に向け語られました。「過去を振り返る」ことの重要性を絶えず思い起こします。ご承知のように、本学は一人の修道女にその源があります。一七五一年北フランスで生まれた聖ジュリー・ピリアートは、当時のフランスでは教育の機会がわずかの人にしか与えられない状況のもと、自らも正規の学校教育を受ける機会がありませんでした。しかしながら、カトリック教会の信仰の中で、豊かな知性と常識を持つ少女に育ってゆきます。時代はフランス革命の動乱期、自身も三十年にわたる病床生活を余儀なくされます。一八〇四年ノートルダム修道女会の名で教育事業を始めることを決意するとき、聖ジュリー五十三歳でした。

一九二四年(大正十三年)志を継いだ六名のシスターが来日し、岡山の地で女子高等教育を始めます。戦時下にあつてアメリカ人シスターたちが「敵国人」として広島県三次で収容生活を余儀なくされた時代、一九四四年(昭和十九年)に本学の前身となる岡山清心女子専門学校が開校されます。岡山上空襲では、学生十四名の尊い命が奪われました。戦後一九四九年(昭和二十四年)ノートルダム清心女子大学は、岡山県で最初の四年制女子大学として再出発します。初代学長シスター・メリー・コスカは、次のように語っています。「わたしたちの大学の目的は、…自由教育を実施…。わたしたちの大学は、知性と道徳の面で学生を成長させる機会をつくる…。知性と心は、…将来の

職業と…社会生活において適切な調和を育成するからです」このように、善き神によって創造された人間が、真の自由人として真・善・美を追求する本学の基礎が築かれました。本学の原点である「リベラル・アーツ」教育も初代学長によって宣言され、多くの物語りの中で育まれてきました。愛の人ヘレン・ケラー、聖マザー・テレサなどが訪問された「世界に開かれた」大学、「リベラル・アーツ」大学として、過去を振り返りながら世界の平和と発展に貢献する人材を育てる物語りを紡いでゆきたいと思えます。これからも大学、学生のためにお祈りとご支援をよろしくお願ひいたします。

## 創立の精神に向かつて

ノートルダム清心女子大学 前学長 **高木孝子**



今度、学長退任にあたり、本学関係者のすべての方々、ことに卒業生の皆様と共に過ごさせていただきました。在任中のことが、大変懐かしく思われ、貴重な思い出が心に次々と浮かんでまいります。

学長就任の時期は、世界の情勢、ことに日本社会における私立女子大学は非常に困難な時でございました。しかしながら、同窓会の皆様の誠心誠意なご支援・ご協力によって教育と学問研究の両分野にわたるさまざまな改革をすすめることができ、また本学創立六十周年記念式典等も実現することができました。これはひとえに、歴代の同窓会長をはじめ関係者の皆様のご尽力の賜で、学内には、本学で学ぶ学生のために一

致協力して努力を惜しまないとする雰囲気です。できており、私はその波長に自然と和しておだやかに過ごすことのできた幸せな環境でした。この恵まれた環境の中で、私が最も重要視したことは、本学の存在価値、存在基盤であるキリストの教えに基づき創立の精神でした。キリストが生涯をかけて論じられた中心的かつ根本的な教えは、「神を愛するように、隣人を愛せよ」という人類愛でございます。人類愛とは、人類を兄弟姉妹として、一人

ひとりを大切に、受け入れ尊敬することです。本学の独自性、すなわち使命は、本学で学ぶ学生一人ひとりを大切に、その幸せを願って、学問研究を人格の育成に導いていくために全力を尽くすことではないかと思えます。これからも、皆様が卒業生として創立の精神に生き続けられ、卒業なさっても幸せな人として、人類愛に生き抜いていかれますよう、切に期待しております。

## 聖ジュリーからのメッセージ

―今を生きる私たちへ―

ノートルダム清心学園 理事長 **津田 葵**



同窓生のみならず、こんにちは！この度、前理事長のシスター渡辺和子のご帰天にともない、はからずも、微力ながら、津田が理事長を拝命致すことになりました。半世紀以上にわたって

げ、天上のシスターに見守られながら誠心誠意の使命を全うしてゆく所存でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。少子化、高齢化が進み、グローバル化が進展し、人の国際移動が活発化しているなかで、私たちはノートルダム清心学園の礎となっている聖ジュリーの精神を再確認しながら、学校教育、日々の生活でのミッションに邁進してゆくことが肝要であると思われま

また、それぞれの時代の社会的ニーズに即応した教育とその実践をゴールとして設定しています。日本社会は今、六人に一人の子どもが貧困状態にあることを皆さまはご存知でしょうか。三・一一東日本大震災の復興に向けてボランティアとの協同作業が実ってゆくなかで、一方では外国籍の人々への差別、学校内での子ども同士でのいじめ、家庭内での児童虐待、介護施設の職員による認知症高齢入所者への虐待といった負の連鎖が報道されています。このように、現実

は挫折してしまつた人々へかけよ、自らが隣人となって寄り添い、彼等の「友」となってゆくために、一人ひとりが何が出来るかを模索し、修復に向けての手だてを探り、どんなに小さなことであっても、それを行動に移してゆくことが聖ジュリーの娘として、今、問われているのではないのでしょうか。そのためには現実を正しく把握する判断力、積極的に物事に取り組む自発性、そして、自分の殻を破る行動力が求められています。それぞれが与えられた場で、共に生きる人々との連携を深めつつ、共生社会の機能的なメンバーとして日々、共に努めてまいります。

今年度よりよろしくお祈りします



理事長  
あおい  
シスター 津田 葵 様



学長  
とよき  
原田豊己 神父様

4年間を過ごした体験から、教授陣・協働者達・学生達との関係がとても密で、特に寮生活を通して、学科を超えて、共有した体験が貴重なものとなっている。

Q1  
この大学の  
良いところ

カトリック教会のミッションスクールであり、聖ジュリー・ベリアートを初め、イエス・キリストの福音の価値観が教育に生かされている。渡辺和子シスターの教えの根本がここにあります。

1. 入学後 自分の目標を定める。
2. 日本社会、世界での現実に目を向ける。
3. 自分から一歩踏み出して目標達成の為、行動に移す。

Q2  
学生に  
期待すること

本学の良さ(教職員との人間関係・文化財建物を教室としての講義・学内の美しさ)をもっと知ってもらいたい。学長様の更なるご活躍とご健康を心よりお祈りいたします。

お肉も好きですが、むしろ魚、野菜の方が好きです。

Q3  
好きな食べ物

牡蠣

好き嫌いはありません。

Q4  
苦手な食べ物

羊羹

野原に咲いている菜の花、れんげ、野の百合など。

Q5  
好きな花

黄色いフリージア

生まれかわってもシスターとして、人々に寄り添う幸せを味わいたいと願っております。

Q6  
もし生まれかわったら

カトリック教会の神父ですから、カトリック教会の神父として生きたいと思います。

これからも、学校行事、バザー、同窓会主催の各講座を通して奉仕されますよう祈っております。

Q7  
同窓会に  
望むこと

経済格差が学生の中に広がっていますので、様々な形で学生を支援して下さい。

【学歴】

- 1966年3月 ノートルダム清心女子大学文学部英文学専攻卒業(文学士)
- 1973年3月 上智大学大学院外国語学専攻修士課程修了(文学修士・言語学)
- 1980年12月 アメリカ合衆国ジョージタウン大学大学院言語学専攻修士課程修了(Ph.D., 言語学)

【職歴】

国内：本大学卒業後、本学の英文科、上智大学大学院外国語学専攻科、大阪大学大学院言語文化研究科、常磐大学大学院コミュニケーション研究科で教授を歴任。  
アメリカ合衆国：トリニティ大学、ワイオミング大学で日本語学教授。

【研究分野】 理論言語学・応用言語学・社会言語学

【主な役職】

- 1988年11月～1994年10月 学校法人ノートルダム清心学園理事
- 2014年4月～ カトリック・ナミュール・ノートルダム修道会日本管区 管区長
- 2017年4月～ 学校法人ノートルダム清心学園理事長

【略歴】

明治大学農学部、上智大学神学部を卒業。  
同大学大学院神学研究科博士前期課程修了。  
ウルバノ大学大学院神学研究科博士後期課程修了、博士(Ph.D., 聖書神学)の学位を取得。  
1982年、カトリック広島司教区司祭。ノートルダム清心女子大学客員教授を経て、2017年4月、第6代学長に就任。

【主な社会における活動】

- 下松カトリック教会 主任司祭
- 学校法人信望愛学園 理事長
- 学校法人島根信望愛学園 理事長
- 重要文化財世界平和記念聖堂保存活用委員会 事務局長
- 重要文化財世界平和記念聖堂保存修理委員会 委員長

【主な所属学会】

日本カトリック神学会、日本モンテッソーリ協会(学会)

高木孝子前学長様  
16年間ありがとうございました



平成二十九年三月十九日、暖かな春の光が降りそぐ中、高木孝子前学長様の送別会を、岡山市内のホテルで行いました。理事・支部長ら三十五名が参加し、感謝を込めて、学長様の十六年間の重責を労いました。  
送別会では、ボランティア活動をしているエンジェル会の有志が、ハンドベルの演奏を披露しました。学長様に、飛び入り参加をお願いしたところ、快くご参加いただき「ふるさと」を一緒に演奏され、穏やかな心温まる時を過ごすことができました。本日に、和やかに楽しい時間でした。



学長様の凛としたお姿は、何も語らずとも私達に、生きる姿勢を示してくださいます。  
今後も、私達同窓生を導き、決して、迷わぬ様、灯をともし続けていってくださいと思います。



学長様と一緒にハンドベル演奏



イトビーの花言葉は、「門出」です。学長様は岡山のカトリック修道院に在り住され、ノートルダム修道会のチーム制の管区長のお一人としてお仕事をされておられます。また、特別招聘教授として講義をしておられます。学長様の更なるご活躍とご健康を心よりお祈りいたします。

略歴

- ・聖心女子大学文学部卒業
- ・同大学大学院文学研究科修士課程修了
- ・ナミュール・ノートルダム修道会会に入会
- ・アメリカ・カトリック大学大学院 神学研究科博士後期課程修了(博士學位取得)
- ・ノートルダム清心女子大学 助教授・教授を経て、二〇〇一年四月、第五代学長に就任
- ・一九九二年、「日本におけるキリスト教女子教育史」で、カトリック大学連盟学術奨励賞受賞

主な社会における活動等

- 日本カトリック教育学会理事
- 岡山県地方独立行政法人評価委員会専門委員
- 岡山・生と死を考える会(会長)

ご著書の紹介

- 「フランス革命期の女性宗教者  
—ジュリー・ベリアート  
—フェミニスト的視点からの文書研究—」  
(南窓社)
- 「キリスト教と日本人の宗教観」  
(南窓社)
- 「日本におけるキリスト教女子教育史」  
(南窓社)
- 「かわりの痛みと喜び」  
(共著・中央出版社)
- 「いのちを育む」  
(共著・中央出版社)
- 「かわりへの道」  
(共著・中央出版社)
- 「女性と男性」  
(共著・中央出版社)

大学の発展のために

建学の精神に基づき、様々な地域貢献を行うために、包括的連携協力に関する協定を締結し、本学の研究成果を教職員、学生が社会に還元できるように取り組まれました。  
・教員の養成及び資質・能力の向上並びに教育上の諸課題に対応するために岡山市教育委員会と締結。  
・文化・学術等の分野において、相互に協力すること地方創生に向けた地域社会の発展・人材の育成に資するために、早島町・和気町と締結。  
・包括的に連携・協力して教育・研究の推進に寄与するために、(株)山陽新聞社・こくさいこどもフォラム岡山と締結。  
学内ではキリスト教的価値観を広く社会に発信すると共に、生涯学習の場を提供する、生涯学習センター・児童臨床研究所(清心こころの相談室)を開設。二〇二三年には岡山県より「おかやま子育てカレッジ」に指定され、子育てにかかわる学びと交流の場を創って、親子を対象としたイベントを定期的に実施しています。

## 奨学生支援バザー

「奨学生支援バザー」は、平成二十八年十月二十三日の生涯教育講座と十一月六日の大学祭に開催いたしました。

大学祭では、フリージアの手作り品に加えて、全国の同窓生からの寄贈品や遊休品を多くの方々に購入いただきました。定着してきた同窓生のマイショップコーナーは、ツールペイント、オカリナ、陶器小物など七店舗が出店され、会場が華やかな雰囲気になりました。毎回好評の喫茶コーナーでは、クッキーと珈琲や紅茶で休憩された後、また会場を回られる方も多くいらっしゃいました。

今年度の大学祭バザー（十月二十九日）では、新たにリユースコーナーを設ける予定です。引き続き「マイショップ」の出店も募集しています。引き続きの皆様のご協力に感謝いたします。同窓生の皆様のご支援に感謝いたします。



いかがですか？ まあ！ステキ！！

## 平成29年度 奨学生支援バザー

- ◆10月22日(日) ホームカミングデー  
：カリタスラウンジ  
・フリージアの手作り品の販売
- ◆10月29日(日) 大学祭協賛バザー  
：ヨゼフラウンジ  
・手作り品、遊休品、リユース品の販売  
・喫茶コーナー、マイショップコーナー

### ☆マイショップ募集

大学祭（10月29日）にマイショップコーナーを企画しています。手作り品を製作しておられる方、ご自身のお店を出店しませんか？

### ☆遊休品、リユース品寄贈のお願い

手作り品、遊休品、比較的状态の良いリユース品（洋服、バッグなど）をご提供ください。

- ◆受付期間 7月～10月中旬
- ◆問い合わせ 同窓会事務局 TEL(086)253-8496



クリスマスを彩る小物たち



華やかなマイショップコーナー

## 平成28年度バザー協力者一覧（年度別・敬称略）

## 奨学金事業

奨学金制度は、二代目学長シスター・エーミー・ジュリーの提案で、昭和二十九年に発足しました。

人物・学業・経済面等を考慮して選ばれた学生及び大学院生に、年額25万円を給付しています。

奨学金委員会では、平成二十八年六月十一日と十一月十九日の二回、平成二十八年度奨学生に対し、指導報告会を行いました。

また、平成二十八年十二月三日（土）の奨学生選考会で、厳正な審査のもと、四名の平成二十九年奨学生を決定しました。

## 学生支援講座

学生の資格取得を支援する学内講座を開講しています。昨年度の受講者数は次の通りです。

### ●パソコン資格取得講座 Microsoft Office Specialist

コース	受講者数
Excel スペシャリスト (一般)	262
Excel エキスパート Part1 (上級)	11
Excel エキスパート Part2 (上級)	9
Word スペシャリスト (一般)	247
Word エキスパート Part1 (上級)	18
Word エキスパート Part2 (上級)	19
Power Point	30
Access	9
合計	605

### ●秘書検定講座

コース	受講者数
2級	124
準1級	26
合計	150

### ●公務員・教員採用試験対策学内講座

コース	受講者数
公務員試験対策学内講座	66
教員採用試験対策学内講座	47

## 受賞しました

### 《団体賞》

#### 【パソコン】

2016年度オデッセイ スクール オブ ザ イヤー  
マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS) 特別賞

#### 【秘書検定】

平成28年度 秘書技能検定 実務技能検定協会 団体優秀賞

### 《個人賞》



## 平成29年度 ノートルダム清心女子大学同窓会 奨学生



平成29年度奨学生証書授与式にて

## 平成28年度 同窓会奨励賞

### 団体

- ◆バスケットボール部  
第16回カトリック女子大学総合スポーツ競技大会で優勝。
- ◆卓球部  
中国学生卓球選手権秋季大会で優勝、個人戦でも好成績を収めた。
- ◆箏曲部  
インターネットを使った「遠隔国際クリスマスコンサート」で演奏し、活動の幅を広げた。
- ◆「あさくち未来デッサン」  
審査サポーター（濱西ゼミ）  
浅口市のまちづくり事業を支援する「あさくち未来デッサン」のプレゼンテーション審査会に審査サポーターとして参加。

### 個人



生涯教育

平成二十八年十月二十三日(日)、秋晴れの午前中、生涯教育講座を開催しました。講師のエッセイスト、鮫島純子先生に、「なにがあってもありがとう」(九十四歳の今、人生を語る)と題してご講演をいただきました。先生は、日本資本主義の父、銀行の神様と呼ばれた渋沢一氏の孫としてお生まれになり、女子学習院をご卒業後、ご結婚され、戦中戦後、三人の男児の子育てをなさいました。子育てが一段落した後、七十八歳でエッセイストデビューされました。



生きる力をいただいた時間

聡明さ、品性、ユーモアを兼ね備えていらっしゃる先生のご講演は、多くの方々に、やる気と勇気を与えてくださいました。ご体験に基づくお話は、時に笑いを誘いつつも聴講者の心に響くものでした。また、九十四歳にしても尚、凛としたそのたずまいは、印象的で、多くの人々に生きる力を湧き上がらせてくださいました。

ステッピングアップセミナー

平成二十八年十月十九日、女子力アップの「和作法―美しい所作は美しい人をつくる」を同窓会館二階和室で開催しました。

講師は本学卒業生で、全日本作法会家督(むつみ京都市もの学院長)吉井睦美先生です。学生たちは目を輝かせながら、ふすまのあけ方、和装時の立居振舞いなどを学びました。「和の作法は奥が深く、女性として身につけたい」「学んだことを意識して生活にいかします。」など嬉しい感想が寄せられました。今後も大学の講義では、学ぶ機会が少ない実践的なセミナーとして、学生のニーズに応え、役に立つ企画をしたいと考えています。



座ぶとんのあつかいは…

フリージアの会

フリージアの会は、奨学生支援バザーのために、手作り品を製作しているボランティアグループです。月に二回、同窓生がルルド館に集まって、おしゃべりを楽しみながら作品づくりに励んでいます。平成二十八年度は、生涯教育講座と大学祭で作品を販売しました。売上金は、全額、学生の奨学金となっています。縫い物だけでなく、編み物やトルペイント、羊毛フェルトのネコ、クリスマスリースなど、いろいろな作品を作りました。また、故・渡辺和子前理事長様の祝賀会では、理事長様への記念品(バッグ、巾着、扇子入れ)を大島袖で作って贈呈し、大変喜んでいただきました。



踊り出すような小物

ゆめ文庫

平成十一年にスタートした「ゆめ文庫」。点訳絵本とは、絵本に透明のビニール製のシートを被せ点字盤で文字を打ちます。絵の部分は同じシートを絵の通りに切り取り、わずかな段差をつけて貼りつけ、指先でなぞり形や情景が分かるように工夫!「本の内容を理解しやすいように、視覚の有無を問わず楽しめる絵本」と、利用者の声を参考に話し合い、よりよい本を目指し製作を続けています。平成二十八年度には二十六冊が完成し、三百三十冊の蔵書となりました。この点訳絵本の存在を多くの人に知っていただき利用してほしいと願っています。全国無料で貸し出すことができます。



読んでみてね!!



出番を待っている蔵書

エンジェル会

旭川荘にある児童院・睦学園・療育園では「子どもまつり」「夏まつり」「センターまつり」等ワクワクする楽しい季節行事があります。その時は、園生を車椅子で介助しながら外に出て店で買い物をしたりステージ鑑賞をしたりします。一人ひとりが主役になり、懸命に演技を発表している姿は自信に満ち、強く胸を打たれます。満面の笑顔を素直に表現できる園生に、丁寧に対話し、鎮き心に寄り添えればと思います。常に前向きで天真爛漫な園生と触れ合うことで、溢れるばかりのエネルギーを吸収しています。

三月十九日(日)の「高木孝子学長様送別会」では、今まで私達の活動を温かく見守っていただいたことへの感謝の気持ちを込めて、「北の国から」「大きな古時計」「花は咲く」の曲をハンドベルで演奏しました。その後、高木学長様が「ふるさと」の演奏にご参加くださり、和やかに楽しいひとときを過ごしました。

同窓生の皆様、一緒に活動しませんか。



清心ファミリーの楽しい時間

ゆめ文庫 新刊目録

ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ	マーガレット・ワイズ・ブラウン
ベルとブー すてきなたんじょうび	マンディ・サトクリフ
くずかごおばけ	せな けいこ
あしたも あそぼうね	あまん きみこ
ふうせん まって〜	三好 碩也
うしろにいるのだあれ うみのなかまたち	ふくだ としお
花さき山	斎藤 隆介
おつきさまこんばんは	林 明子
14ひきの さむいふゆ	いわむら かずお
にっぽん ちず 絵本	とだ こうしろう
かあさんのごもりうた	こんの ひとみ
ふたりはいつもともだち	もいち くみこ
さっちゃんのみほうのて	たばた せいいち
ぼとんぼとんはなんのおと	神沢 利子
くまさん くまさん なにみてるの?	エリック・カール
アライグマじいさんと15ひきのなかまたち	ビル・ビート
ちいさいしょうぼうじどうしゃ	ロイス・レンスキー
カルちゃんエルくん たかい たかい	いわむら かずお
ほうたいだいすき	かさい りょう
いのちのまつり	草場 一壽
さかなは さかな	レオ・レオニ
すてきなティーパーティー	ダグ・コーネイ
ぼくとママのたからもの	斉藤 栄美
おやすみ	なかがわ りえこ
あな	谷川 俊太郎
リュウのむすめとおいしゃさん	谷 真介



ハンドベルでクリスマスソング

故渡辺和子前理事長 旭日中綬章受章祝賀会



心に深くしみいるご講話

平成二十八年、春の叙勲で旭日中綬章を受章されました。故・渡辺和子前理事長様をお祝いし、同窓会主催の「旭日中綬章受章祝賀会」を九月三日(土)に、岡山国際ホテルにて開催いたしました。先生方や大学関係者をはじめ、全国から四百名の同窓生が、お祝いの思いを胸に一堂に会しました。

田淵同窓会名誉会長の「いのり」に始まり、横溝同窓会会長が主催者挨拶をし、高木前学長様がお祝辞を述べられました。故・渡辺前理事長様からは謝辞のあと、同窓生に向けての三十分のご講話をいただきました。

「どんな試練にも、なぜと問うのではなく、何のためにと問いかねない。神様は決して乗り越えられない試練はお与えにならない。どんな試練でも必ず意味があることとして受け入れて、前向きに笑顔で、一番若い日である今日を感じ



どんな試練にも意味があるのですよ



謝して過ぎなさい。そうしてこそ本学で学んだ学生です。私の宝です。」と優しいお声で語りかけてくださいました。参加した同窓生一人ひとりの心に深くしみいき、会場は清心スピリットに包まれました。参加者は各々のお祝いの思いをメッセージカードに記し、一冊のアルバムにして、フリージアの会で手作りしたバッグセットと共に贈りました。祝宴では同窓生の若柳桃保先生による祝舞、故・渡辺前理事長様の半生をまとめたスクリーン映像、音楽研究室の池田尚子先生とみなさんによる祝歌の披露など、温かく華やかな祝賀会となりました。

# 支部だより

— 全国9支部から、活動の様子が届きました。 —

## ●九州支部 (713人)

平成28年7月31日、故・渡辺前理事長様、高木前学長様、菊永先生、本部より会長、理事をお迎えして、総勢63名で佐世保のホテルオークラJRハウステンボスにて支部総会を開催いたしました。熊本地震の件もありこの開催を悩みましたが、「一人でも参加してよかった。」を合言葉に、役員一同心よりのおもてなしで皆様には喜んでいただけたと確信しております。「またね。」「今度ね。」ではなく、「今」を大切に清心スピリッツを忘れることなくこれからも歩んでまいりたいと思います。前理事長様の最後の笑顔にふれた忘れられない時間となりました。とても幸せな日でした。ありがとうございました。



清心スピリッツを忘れずに

九州支部長 柴田久美

## ●広島支部 (1,663人)

昨年11月12日にホテルグランヴィアにて第25回広島支部総会・懇親会を開催いたしました。前学長様、菊永先生をお迎えし、テーブル対抗各県ご当地クイズで盛り上がり、学年に関係なく打ち解けた雰囲気となりました。故・前理事長様、前学長様へのお土産には似顔絵を用意し、大好評でした。



ご当地クイズで打ち解けて

来年の支部総会にもたくさんのご参加を心よりお待ちしております。

広島支部長 眞木美和

## ●鳥取支部 (90人)

昨年10月、鳥取県中部は大きな地震に見舞われました。被害にあわれました同窓生の皆様、お一人お一人にこの紙面をおかりして心よりお見舞い申し上げます。



新会員で大盛り上がり

前年度の総会は、西部を会場としましたが、いつもの中部の皆様のお顔が拝見できず、残念に思いましたが、新しい会員の皆様の出席で会を盛り上げてくださいました。今年度は、東部(鳥取市)での支部総会開催を予定しています。是非、皆様が元気で集えますようにと祈っております。

鳥取支部長 三輪洋子

## ●岡山県支部 (15,741人)

平成29年、岡山県支部は発会20周年を迎えました。記念事業として、4月に記念誌の発行と、6月18日(日)に発会20周年記念総会・懇親会を予定しています。発会以来、県内各地での地域花みずき(ミニ同窓会)の開催、支部の会報「花みずき」の発行を通して、会員相互の親睦、交流を深めています。

また、10月8日(日)に予定しています高校生によるノートルダム・トロフィー English Speech Contestも、20回の節目となるコンテストとなります。今後とも、岡山県支部会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

岡山県支部長 清水和子

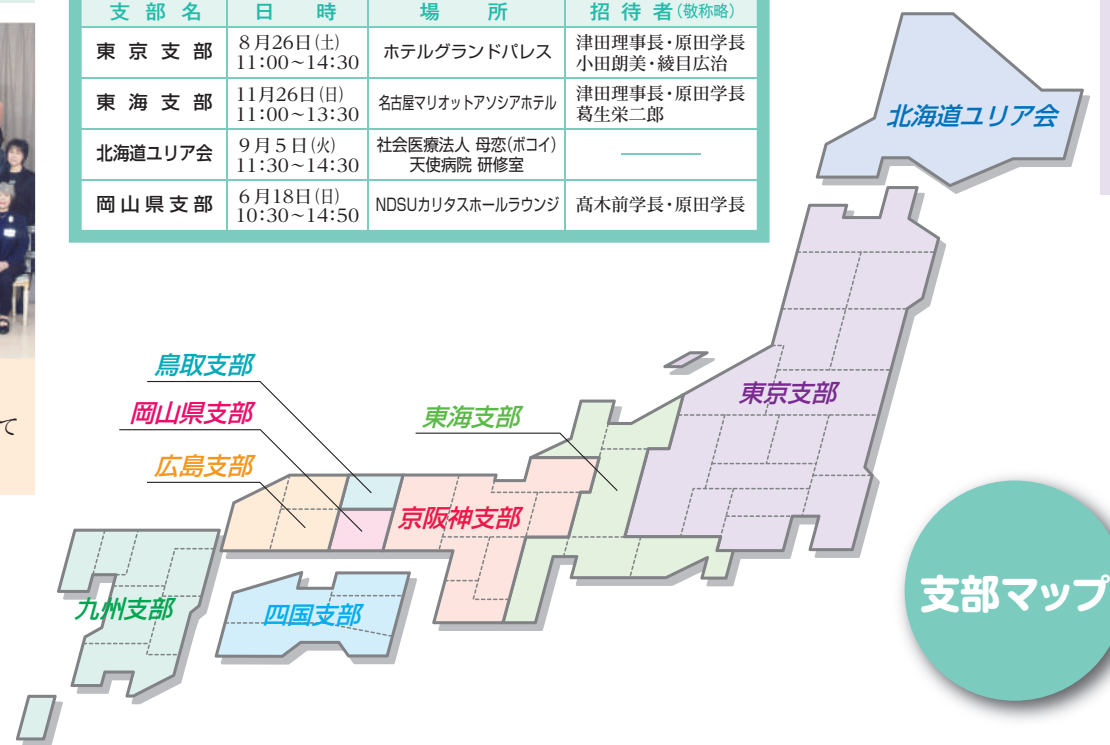
## ■平成28年度支部長会報告

平成29年3月19日(日)に岡山市内のホテルにおいて、高木孝子前学長様の送別会当日、平成28年度の支部長会を開催しました。全国9支部からお集りいただき、各支部の現状、活動を伺いました。活発な意見交換がなされ、有意義な会となりました。



## ■平成29年度支部総会開催予定表

支部名	日時	場所	招待者(敬称略)
東京支部	8月26日(土) 11:00~14:30	ホテルグランドパレス	津田理事長・原田学長 小田朗美・綾目広治
東海支部	11月26日(日) 11:00~13:30	名古屋マリオットアソシアホテル	津田理事長・原田学長 葛生栄二郎
北海道ユリア会	9月5日(火) 11:30~14:30	社会医療法人 母恋(ポコイ) 天使病院 研修室	—
岡山県支部	6月18日(日) 10:30~14:50	NDSUカリタスホールラウンジ	高木前学長・原田学長



支部マップ

## ★支部会費納入のお願い★

同窓生は、同窓会会則第2章第7条「会員は、すべていずれかの支部に所属するものとする。」により、必ずいずれかの支部に所属することになっております(※どの支部に所属しているかは、同窓会支部規程をご覧ください)。支部会費の納入をよろしくお願いいたします。



倉敷中央花みずき会

## ●北海道ユリア会 (55人)

故・渡辺和子前理事長様につけていただいた名前に地域を示す北海道を付記し、北海道ユリア会は昭和61年に発会致しました。ご来道の折に、お忙しい中作っていただきました時間は会員の心に深く刻まれております。

昨年11月13日に親睦会を開催。同窓会本部よりの祝賀会記念アルバムを囲んだ嬉しい半日となりました。

本年9月5日に総会と懇親会を開催致します。皆様にお会いできますことを楽しみにしております。



アルバムを囲んで

北海道ユリア会代表 西浦美恵子

## ●東京支部 (2,086人)

昨年、先輩方よりバトンを引き継いで早一年。今年8月26日(土)九段下のホテルグランドパレスで開催される総会・懇親会に向けて準備を進めております。

当日は、津田葵理事長様、原田豊己学長様、名誉教授 小田朗美先生、文学部長 綾目広治先生をお迎えし、故・渡辺和子前理事長様を偲ぶ時間も設ける予定です。心温まる会となりますよう、38期・39期で精一杯務めさせていただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



総会に向けて準備中

東京支部長 木村百々江

## ●東海支部 (608人)

東海支部は今年、2年に1度の支部総会・懇親会の年となっております。東海支部の皆様にはご案内状を差し上げましたが、11月26日に名古屋マリオットアソシアにて開催いたします。理事長様、学長様、葛生先生にご臨席いただく予定です。皆様、どうぞ懐かしい母校の雰囲気を味わいにお越しく下さい。36~39期の支部役員が心をこめてお迎えいたします。



\*祝米寿、のプレートを持たれて

東海支部長 和田拱子

※各支部の会員数は平成29年4月30日現在のものです

## ●四国支部 (1,019人)

平成28年9月11日(日)に第16回支部総会を開催しました。総会の案内状と共に、64期卒業の新支部会員へは、支部案内の「よつば通信(リーフレット)」と「支部規約」をお届けしました。総会後の懇親会は、高木孝子前学長様と日本語日文学科長 山根知子教授をお迎えして、和やかな親睦の時間となりました。

本年度から4年間は、香川県が支部の運営にあたります。第17回支部総会は平成30年度に高松での開催を予定しています。(愛媛県土岐市)

四国支部長 谷 仁美



和やかな親睦の時間を

## ●京阪神支部 (2,227人)

昨年8月21日、ホテルグランヴィア京都にて故・渡辺前理事長様、高木前学長様、菊永先生、綾目先生にご臨席いただき、第26回総会・懇親会を開催いたしました。この会が支部にとって故・渡辺和子前理事長様をお迎える最後の一層思い出深い会になりました。

支部は、この4月に39・40期の新役員に交代し、新年度の活動をスタートいたしました。これからは同窓生の親交を深め、支部と母校の発展のために力を合わせて務めてまいります。

京阪神支部長 的場佳栄



思い出深い会に

期・科	氏名
大56期・生	野瀬 裕子
大57期・英	坪本 由佳
大57期・生	立石 麻美子
大57期・児	秀 梓
大57期・食	藤田 雅子
大58期・食	井上 結貴
大58期・食	柏瀬 晴子
大59期・生	小林 由佳
大60期・日	石原 三希江
大60期・日	久木野 優子
大60期・社	横尾 早奈恵
大61期・日	笠原 彩奈
大61期・日	信江 有紀
大62期・日	西川 綾華
大62期・日	渡邊 貴子
大63期・社	笹治 里
大63期・生	石田 みずえ
大64期・社	川崎 有理
大64期・社	俣野 由佳
大65期・食	小野 優奈
大65期・児	齊藤 暑子

(2017.5.2現在 114名)

★代議員について★

同窓会会則の変更に伴い、今年度より、各支部長9名は、議決権を有する代議員として、活動していただくことになりました。  
また、一部交代の方もあり、ここに改めて氏名を掲載します。  
年一回の代議員総会は、本会の最高議決機関です。それにご出席(委任状含む)いただき、同窓会の活動や、会の在り方などご審議ください。

期・科	氏名
大34期・家	岸本 晴美
大35期・国	時久 祐子
大35期・家	中野 明子
大36期・食	青木 泉
大37期・食	渡部 睦美
大37期・食	石井 知恵子
大38期・国	近藤 美智子
大39期・児	木村 久恵
大39期・食	山本 小百合
大40期・英	中内 香
大41期・英	高野 友紀
大41期・家	吉村 香里
大42期・家	井上 圭子
大43期・家	内藤 知美
大44期・英	仁科 麻紀
大44期・国	東山 有未
大45期・国	松岡 一美
大45期・家	岡村 亜希
大46期・家	清水 薫
大47期・食	北原 香奈
大48期・児	堀米 直子
大49期・英	筒井 智美
大50期・英	西川 照美
大51期・英	高橋 三紗子
大52期・日	内藤 景子
大52期・食	菱川 明子
大53期・生	苗松 亜耶子
大54期・食	金谷 祐子
大55期・社	神原 芳里
大56期・英	高原 佐知子
大56期・生	江國 未來

期・科	氏名
大19期・食	坂本 鈴子
大20期・国	須江 秀子
大20期・児	稲田 敏子
大20期・食	片岡 富子
大21期・国	鳥取 温子
大21期・家	横内 泰江
大21期・食	小山 育子
大22期・英	森田 恵子
大22期・家	福田 典子
大23期・国	長野 育子
大23期・児	棕代 公子
大24期・英	神浦 由里
大24期・家	菊井 優子
大24期・食	英 千恵子
大25期・英	西井 和子
大25期・国	大河原 桂子
大26期・英	豆谷 裕子
大26期・児	福田 澄恵
大26期・児	牧 豊子
大27期・家	服部 裕子
大28期・家	片岡 一恵
大28期・家	河原 秀子
大28期・食	長尾 祥誉
大29期・児	金光 真里
大30期・英	畑野 比呂美
大30期・食	藤田 雅子
大31期・英	佐藤 由美子
大32期・家	佐久間 敦子
大33期・英	高木 祥子
大33期・国	那須 英糸
大34期・国	前田 敦子

期・科	氏名
専5期・保	中張 悦子
大3期・家	岡部 泉
大6期・英	鈴木 菊子
大6期・家	藤井 倫子
大7期・家	大熊 庸代
大8期・英	信岡 敦子
大8期・国	石井 良枝
大10期・英	大熊 昌子
大10期・国	田中 慎子
大10期・国	古田 啓子
大10期・家	元井 和子
大12期・国	杉本 香奈恵
大12期・家	齋藤 緑
大13期・家	光藤 明子
大14期・国	入江 浩子
大14期・家	成瀬 京子
大14期・家	世良 佳子
大15期・国	香山 キミ子
大15期・家	石津 ミチ子
大16期・英	岡本 恵美子
大16期・家	百合草 孝子
大17期・国	天野 ひろみ
大17期・家	岡本 瑠美
大17期・食	西本 早苗
大18期・英	森本 英佐子
大18期・国	上川 和子
大18期・家	近藤 久子
大18期・家	高木 知恵子
大18期・児	小郷原 恵美子
大18期・児	平野 順子
大19期・国	上野 和子

平成二十九年 代議員名簿

平成二十九年 同窓会代議員総会

平成二十九年 同窓会代議員総会は、五月二十七日(土)、代議員二十二名、委任状出席六十九名の参加で開催され、提出議案はすべて承認されました。

- 第一号議案 平成二十八年度事業報告及び収支決算承認の件
- 第二号議案 平成二十九年度事業計画及び収支予算承認の件
- 第三号議案 同窓会会則及び細則変更承認の件



熱心な審議

監査報告

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

- 1 監査の方法の概要
  - (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
  - (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。
- 2 監査意見
  - (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
  - (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
  - (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは会則に違反する重大な事実はないと認める。

平成29年4月26日

ノートルダム清心女子大学同窓会

監査委員 高橋 小づり  
監査委員 横溝 光美  
監査委員 田中 恵子

講座名	講師	内容	曜日・期間等	受講料(全納)	教材費
文学	ノートルダム清心女子大学名誉教授 赤羽 淑	『源氏物語』を読む。 『百人一首』を読む。	5月～7月、9月～3月 月曜日(月2回)14:00～15:30	26,000円 (1カ月/2,600円)	テキスト代
ペン習字	文部科学省後援硬筆筆書検定岡山審査委員 岡山書写教育研究会師範 橋本 真理(紫泉) 田中 慎子(更愁)	文部科学省後援硬筆書検定3級、2級、1級の合格を目指して公的資格を取得する。及び実用書の練習を通して文字の上達を目指し書の文化にも触れる。はがき・手紙にも挑戦して生活を楽しむ。	5月～7月、10月～1月 ①毎週水曜日13:30～14:40 ②毎週水曜日15:00～16:10	18,200円 (1カ月/2,600円)	テキスト代・資料代他 初回 (3,500円～3,800円) 書写検定受験者は受験料と参考書必要
きもの着付け	むつみ京都総合学院学院長 吉井 睦美	ゆかたから留袖まで自分で着られるようになる。和の文化についても学べるし、マナーも身につけることができる。人に着せ付けることも可能。講師の資格も取得できる。	5月～7月、10月～2月 ①毎週金曜日10:00～12:00 ②毎週金曜日13:30～15:30	24,800円 (1カ月/3,100円)	テキスト代(2冊)・初回(4,030円税込)
謡曲・仕舞(観世流)	日本能楽会会員 京都観世会副会長 職分 林 喜右衛門師	能楽の台本である謡を通し、日本の文化・歴史を知り、仕舞を通して舞を学ぶ。	月2回 火曜日10:00～15:00 土曜日10:00～15:00 稽古所要時間は1科目20～30分	謡曲のみ(1カ月) 一般3,000円 学生2,000円 謡曲と仕舞(1カ月) 一般6,000円 学生3,000円	謡本 [初心本・5曲入り] (3,780円) 扇(4,000円)
いけ花(小原流)	一級家元教授 菊井 優子	花に触れ、花を活けながら花とたわむれ、自分の中にある感性を磨いてゆきましょう。	5月～7月、10月～2月 第2・4木曜日 13:30～15:30	20,000円 (1カ月/2,500円)	花代・1回 (900円)
茶道(武者小路千家)	武者小路千家正教授 笹井 浩子	茶道を学ぶことで、日本の文化を知る。年に数回の茶会へ参加する。	5月～3月 毎週火曜日 10:00～15:00	22,000円 (1カ月/2,000円)	水屋料・月額 (500円)
日本舞踊(正派若柳流)	正派若柳流師範 公益社団法人日本舞踊協会会員 若柳 桃保	楽しみながら日本舞踊ができる様、初心者の方にも習得しやすい小曲を中心に指導を行う。また、踊りのお稽古を通して着付け、礼儀作法も身につけることができる。	5月～7月、10月～3月 第2・4木曜日 ①13:00～14:30 ②15:00～16:30 (幼児教室) 5月～3月 第2・4月曜日 14:00～15:00	1カ月/3,000円	扇(4,000円) (自前の扇がある方はご持参ください) 着物(ゆかた)、足袋等は各自ご用意ください

※文化講座は5月開講、随時受け付けます。申し込み、問い合わせ ノートルダム清心女子大学同窓会 冷暖房費は年間1,080円です。 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 TEL(086)253-8496

役員名簿	平成二十九年
○は会長 ○は副会長	理事 田中 家政 35期
理事 横溝 宏美 28期	理事 高橋 小づり 20期
理事 柴波 英子 40期	理事 川波 成美 35期
理事 森川 千代 33期	理事 溝原 美子 32期
理事 藤原 佳希子 31期	理事 甲斐 美恵子 31期
理事 福田 好美 31期	理事 前田 明美 29期
理事 佐藤 明美 28期	理事 吉田 満純 26期
理事 山本 洋子 26期	理事 横溝 美智子 26期
理事 久事 一子 24期	理事 佐藤 泰文 24期
理事 伊藤 雅文 22期	理事 安事 三保子 21期
理事 保井 和文 17期	理事 井上 夕花子 17期
理事 津和 陽子 15期	理事 光詔 陽子 15期

大学からのお知らせ

入試広報部より

●2017年度 入試説明会

- 6月21日(水)
- 2017年度 オープンキャンパスのご案内
- 6月 6月25日(日) ■9月 9月24日(日)
- 7月 7月23日(日) ■3月 2018年
- 8月 8月5日(土)・6日(日) 3月18日(日)

\* 事前にお申し込みのうえ、ご参加ください。  
\* オープンキャンパスに参加できない方のためにサタデーキャンパスを開催しています。

○詳しくは、ホームページをご覧ください。

入試広報部 TEL:086-255-5585(直通)  
URL: http://www.ndsu.ac.jp/

『人間生活学科20年のあゆみ』発刊

人間生活学科は、家政学科から改称して昨年20年を迎えました。お陰様で、学科は益々発展することができました。本誌は、10年間に遡って学科の出来事等を取りまとめています。ご入り用の方は、人間生活学科合同研究室までご連絡下さい。



連絡先: TEL/FAX: 086-252-5344  
メール: human1@pluto.ndsu.ac.jp

ありがとうございました

—この春ご退職の先生方—

学長	高木孝子先生	人間生活学部教授	菊永茂司先生
文学部教授	梶谷二郎先生	人間生活学部教授	保江邦夫先生
文学部教授	小野泰央先生	人間生活学部講師	高尾肇先生
文学部教授	佐野榮輝先生	英語教育センター 外国人教員客員講師	ミッチェルエイブル先生
文学部准教授	藤川玲満先生	人間生活学部助手	國本あゆみ先生

ノートルダム清心女子大学歴史展示室

「ノートルダム清心女子大学歴史展示室」が2016年11月、ヨゼフホールA棟に開室しました。(1) ナミュール・ノートルダム修道女会のシスター来日から開学まで (2) 聖ジュリーの足跡 (3) 本学の建学の精神とそれを継承する伝統行事 (4) デジタルサイネージの4ブースに分けて展示しています。岡山の地に根ざし、世界に開かれた大学として発展してきた本学の歴史を、在学生、教職員、卒業生、保護者、地域の方々にわかりやすく伝えることができれば幸いです。



ぜひご来室ください。

開室時間: 9時~16時(平日) 9時~12時(土) 祝祭日・本学休業日は閉室

\* 資料編纂室では本学に関する資料を収集・保存しています。本学資料をお持ちの方がいらっしゃいましたら、資料編纂室までご連絡くださいますようお願いいたします。

資料編纂室 TEL 086-252-3107 FAX 086-252-7035  
E-mail: archives@pluto.ndsu.ac.jp  
※お電話でのご連絡は月~金 9時~16時半(祝・本学休業日を除く)

2017年度 清心フェリーチェ開講講座

特別講演

政治学者、東京大学名誉教授 姜尚中	7月8日(土) 13:30~15:00	現代人の心の癒し — 「漱石のこぼれ」をめぐって	一般 1,000円 学生 500円	ノートルダム清心女子大学 カリタス・ホール(定員:470名)
----------------------	------------------------	-----------------------------	----------------------	-----------------------------------

※ 特別講演は、往復はがきによる事前の申し込みが必要です。  
申し込み方法の詳細については、ノートルダム清心女子大学生涯学習センター事務局まで、お問い合わせください。

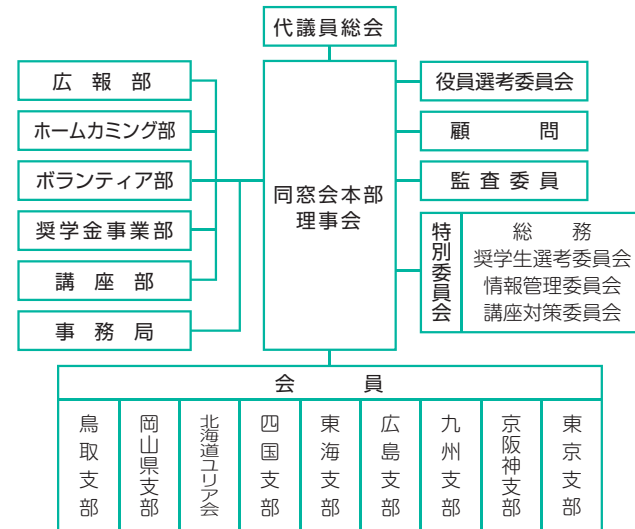
聖書講座 ~ 聖書の人間観 ~

時間: 13:30~15:00  
定員: 80名  
受講料: 一般 1,500円, 学生 750円

第1回	10月7日(土)	上智大学名誉教授 雨宮 慧	「安息日とはどのような日なのか」
第2回	10月21日(土)		「旧約の奴隷法の特徴」
第3回	10月28日(土)		「出エジプト記の十戒と申命記の十戒との違い」

お問い合わせ先▶ ノートルダム清心女子大学 生涯学習センター URL: http://www.ndsu.ac.jp/felice/  
生涯学習センター事務局 〒700-8516 岡山市北区伊福町2丁目16-9 E-mail: opc@post.ndsu.ac.jp  
TEL 086-252-7045 FAX 086-252-7044

組織図



同窓会のホームページを作成・管理して下さる方を募集しています。

詳細は、同窓会事務局(086-253-8496)まで、お問い合わせください。

ゆめ文庫の活動

- 日 時 第2・第4木曜日 10:00~16:00
- 場 所 ルルド館 第二会議室(2F)
- 内 容 ①点訳絵本の作製と貸し出し(一般の方・岡山盲学校小学部の方)  
②点訳絵本蔵書目録の作成  
③「会報」の点訳(パソコン)

フリージアの会の活動

- 日 時 第2火曜日・第4土曜日  
10:00~14:30(ご都合のいい時間にどうぞ)
- 場 所 ルルド館 第一会議室

ボランティア募集中!

エンジェル会の活動

- 旭川荘
  - ・児童院 第3火曜日(11:00~14:00)  
(13:00~14:30)
  - 第4火曜日(11:00~13:00)
  - 第4水曜日(10:00~12:00)
- ・睦学園 第1・第3金曜日(10:30~11:30)
- 第1火曜日(10:00~11:00)
- ・療育園 第3土曜日(10:00~12:00)
- ルルド館
  - ・ハンドベルの練習 第2・第4金曜日(10:30~)

同窓会館利用のしおり

●使用できる人

- ① 学生・同窓生・岡山清心女子専門学校・ノートルダム清心女子大学現旧教職員(客員)及びその家族
- ② 附属校、姉妹校関係者及びその家族・同窓会理事会が承認した者

●使用目的

会合・研修

●休館日

日曜日・国民の祝日・創立記念日・プレジデントデー・クリスマス・夏季休業・冬季休業等

部屋の名称	収容人数	使用料 (会議・会合等) 4時間以内	
		平日: 9時~16時 土曜日: 9時~14時30分	① ②
1F 第1会議室	25人	3,000円	4,000円
第2会議室	14人	1,500円	2,000円
2F うめ(和室)	7~8人	2,000円	2,500円
かえで(和室)	7~8人	2,000円	2,500円
備考		超過料金 (1時間につき各料金の2割増し)	

住所変更届けのお願い

住所等に変更があった場合は、すみやかにハガキ・FAX・Eメールで同窓会事務局までご連絡ください。

訃報

平成27年に、生涯教育講座でご講演いただいた、学校法人ザベリオ学園学園長の守屋博子先生が、平成29年4月、ご逝去されました。  
謹んでお悔み申し上げます。



# ホームカミングデーのご案内

平成29年度 ホームカミングデーを下記の日程で開催いたします。  
皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

## 記

- 日 時：平成29年10月22日(日) 10:00～14:00(受付9:30～)
- 場 所：ノートルダム清心女子大学
- 内 容：生涯教育講座 10:00～11:30 ヨゼフホール
  - ・講師：村上 彩子氏 (声楽家)
  - ・演 題：『トーク&ソプラノコンサート』～歌うことは祈ること～



- 同窓生の集い 12:00～14:00 カリタスラウンジ
  - ・会 食 \*故・渡辺和子前理事長様を偲ぶメモリアルコーナー
  - \*フリージアの会による手作りの販売
- 参 加 費：3,500円(昼食代含む)
- 締 切：9月15日(金)振り込み分まで
- 申し込み方法：会報に同封の振り込み用紙にてお振り込みください。
  - \* 振り込み確認で受付完了となります。(チケットの発行はいたしません。)
  - \* ご出席の方につきましては、当日配布資料の出席者名簿にお名前を掲載いたしますことをご了承ください。

午前中の生涯教育講座は、一般の方のご参加も歓迎いたします。(無料)  
ぜひお友達をお誘いあわせの上、ご参加ください。(お申し込みは、同窓会事務局まで)

- 注 意 事 項：駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- お問い合わせ：ノートルダム清心女子大学同窓会  
〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9  
TEL&FAX (086)253-8496 E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp

## 《大学14期生の皆様へ》 《大学15期生の皆様へ》

大学14期生・大学15期生の方々におかれましては、ご卒業50周年をお迎えになられ、心よりお喜び申し上げます。この『同窓生の集い』の会場には、50周年を記念し皆様の懐かしいお写真を掲示させていただきます。また、ささやかながら記念品のご用意もございます。どうぞ母校で同期の皆様とテーブルを囲み、懐かしい一日をお過ごしくださいませ。  
\*次年度は大学16期生の皆様にご案内する予定です。

- 題字 高木聖鶴 平成29年2月、93歳でご逝去されました。謹んでお悔み申し上げます。
- 表紙 慈しみ深いまなざしの聖ジュリー・ピリアート像

6月になると、くちなしの花が薫るノートルダムホール正面の園庭。大学25期生が卒業記念に贈った聖ジュリー・ピリアート像が優しく佇んでいます。志を同じくされるシスターや先生方に教え導いていただいた学生時代。あの頃、何を考え求めながら、この石畳を歩いていたのでしょうか。

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法施行に伴い、本会では情報管理委員会を設け、会員の皆様の個人情報の適切な取り扱いに努めています。

### (情報収集と使用目的)

個人情報の収集は、本会の必要な範囲に限定し、使用目的を明確にする。

同窓会に登録されているデータは、

● ノートルダム清心女子大学同窓会からの連絡送付

● 同窓会・各支部・各支部の活動支援

● 会員確認調査

● 会員名簿の作成

の目的範囲を超えて使用及び提供はしない。

### (会員からの申請)

会員は、本人の個人情報の開示・訂正・提供範囲の変更や削除の申請ができる。

## 編集後記

平成二十八年九月、渡辺和子理事長様の旭日中綬章受章の祝賀会を開きました。その喜びもつかの間、くしくも同じ会場で、理事長様のお別れの会が行われるとは、夢にも思いませんでした。この突然の訃報は、私達の心に、ぽっかり大きな穴を開けましたが、理事長様のお言葉を心に刻み、毎日を精一杯生きていきたいと思えます。

長い間ご指導いただいた高木孝子学長様が、この春、ご退任され、新しい理事長様・学長様をお迎えしました。今後の大学の更なる発展をお祈りしています。

今回、あまりにも様々な出来事があり、限られた紙面では、十分に意を尽せませんでした。心を含めて会報53号をお届けします。

ご意見、ご感想を広報部までお寄せください。

会報編集委員一同

